

問い合わせ

秋田公立美術大
事務局企画課

☎(888)8478

公共施設などの空間を 新たな情報発信の場に

秋田公立美術大学では、今年度、公共施設などの一部を利用し、美術大学らしい特色のある空間づくりを展開する取り組みを進めています。

その第一弾として、現在、秋田空港国内線ビル1階共用ロビー壁面(コンビニエンスストア横)に、アーツ&ルーツ専攻卒業生である永沢碧衣さんの卒業研究作品「淵源回帰」を9月末まで展示しています。帰省のお出迎えなどで秋田空港をご利用の際は、ぜひお立ち寄りください。



永沢碧衣▶2017秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻卒業。秋田公立美術大学卒業研究作品展2017学長賞受賞ほか、多数のグループ展、ワークショップなどを開催

からバスで移動します。

対象▶小学3年生～中学生(小学生は保護者同伴) **日時▶**8月6日(日)8:45～17:00 **先着▶**40人
申込▶8月1日(火)まで同大学地方創生・研究推進課☎(889)2844

■小学生親子体験教室

会場と申し込みは中央シルバーエリアへ。☎(829)2151
(開催日時、参加費、定員の順に記載)

- ①陶芸 7月29日(土)10:00～11:30、13:30～15:00、1人1,050円、各12組
- ②ミニ四駆 8月5日(土)9:30～12:30、1組1,300円、25組
- ③七宝焼き 8月6日(日)10:00～11:30、13:30～15:00、1人800円、各12組

■知的障がい児者へのボランティア体験講座

日程と内容▶①7月29日(土)=講義、②8月5日(土)=講義と実技、③19日(土)=外出支援体験。④8月7日(月)から23日(水)の間に数回、施設でのボランティアも実施 **時間▶**①～③は13:30～16:00 **会場▶**①②は市老人福祉センター、③は竹生寮(柳田)
申込▶7月26日(水)まで竹生寮

☎(834)2577

■ポリマークレイ(オープン粘土)

でネックレス作り **日時▶**7月31日(月)13:00～15:30 **会場▶**県勤労身体障害者スポーツセンター(新屋) **参加費▶**障がい者は700円、その他は1,000円 **先着▶**20

人 **申込▶**同スポーツセンター
☎(863)7762・FAX(863)7765

■夏休みキッズ教室

小学生が対象です。時間は10:00～12:00。会場は秋田テルサ。参加費各1,500円。先着各10人。申し込みは7月22日(土)10:00から。☎(826)1800

- ①似顔絵パン作り▶7月31日(月)
- ②ファンシーカルトナージュで宝箱を作ろう!▶8月3日(木)
- ③アロマストーンでアクセサリーを作ろう!▶8月10日(木)

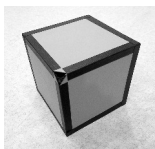
催し

自然科学学習館ワークショップ

会場は、①がアルヴェ2階多目的ホール、②③は4階自然科学学習館。①のみ申し込みが必要です。7月25日(火)16:00から自然科学学習館へ。☎(887)5330

①不思議アートのぞき箱ワークショップ

立方体の万華鏡作り。
対象▶小学生以上(小3以下は保護者同伴) **日時▶**8月3日(木)・4日(金)、9:30～、13:00～
材料費▶500円 **先着▶**各30人



②中学・高校科学部によるワークショップ

ものづくり・体験ブース。**日時▶**8月5日(土)・6日(日)、10:00～12:00、13:00～15:00

③小学校教員によるワークショップ

スライム、プラ板工作などのものづくりコーナーや体験ブース。
日時▶8月8日(火)・9日(水)、10:00～12:00、13:00～15:00

夏休みこども映写会

「ねずみくんのチョッキ」「ふしぎなふしぎなトイレの国」「夢ものがたり」を上映します。

対象▶幼児・小学生と保護者
日時▶7月27日(木)10:30～11:30
会場▶河辺総合福祉交流センター
問▶視聴覚ライブラリー

☎(882)5535

みんなの掲示板②

■「護衛艦たかなみ」一般公開

日時▶7月29日(土)・30日(日)、9:00～11:00、13:00～16:00
会場▶秋田港(中島ふ頭3号岸壁)
問▶自衛隊秋田地方協力本部広報室☎(823)5404

■森のしょうがっこうサマーキャンプ

対象▶小学生 **日時▶**8月19日(土)10:00から20日(日)15:00までの1泊2日 **会場▶**太平山自然学習センター **参加費▶**7,500円 **定員(抽選)▶**20人
申込▶Eメールで7月22日(土)9:00から30日(日)まで、NPO法人Akitaコドモの森へ。Eメール↓
akita.kodomo.no.mori@gmail.com
問▶☎090-2955-5149

*市関連以外の掲載事業は、市が特に推奨するものではありません。参加内容は、主催者に事前によくご確認ください。生じたトラブルに関して、市は責任を負いかねます。

■文中「SC」はサービスセンターの略。

講座

ワイヤーアートで星の壁掛け作り

対象▶小学生の親子
日時▶8月16日(水)
14:00~16:00
会場▶赤れんが郷土館 材料費▶1セット500円 先着▶10組 申込▶7月25日(火)10:00から赤れんが郷土館☎(864)6851



夏休み親子木工教室

市役所分館から送迎バスあり。
対象▶小学3~5年生と保護者
日時▶8月18日(金)9:45~12:30
会場▶太平山自然学習センター 先着▶15組 申込▶7月24日(月)8:30から生涯学習室☎(888)5810

ビーズでアクセサリ作り

ブローチまたはペンダント。
対象▶小学生と保護者
日時▶8月19日(土)10:00~12:00
会場▶中央市民SC(市役所3階)
材料費▶1人1,500円 先着▶5組 申込▶7月24日(月)12:00から生涯学習室☎(888)5810

切り絵・折り紙ふれあい体験

対象▶小学生とその家族 日時▶8月10日(木)10:00~12:00
会場・問▶南部市民SC☎(838)1217

八郎太郎伝説を学ぼう!

秋田に伝わる「八郎太郎伝説」について、カードを使って学びます。
対象▶小学4年生以上の親子
日時▶7月30日(日)13:00~15:00
会場▶中央市民SC音楽室4(市役所3階) 先着▶20組 申込▶市民交流サロン☎(887)5312

市民文化講座「バッタを倒しにアフリカへ」

秋田市出身で昆虫学者の、前野ウルド浩太郎さんが講演します。
日時と対象▶8月11日(金)、①11:00~12:00は小学生と保護者が対象、②14:00~15:00は中学生以上が対象 会場▶ほくとライブラリー土崎図書館 先着▶各60人 申込▶7月23日(日)10:00から同図書館☎(845)0572

夏休みわんぱく塾

パイナップルの寒天、どら焼き、焼きそばラップロール作り。
対象▶小学生 日時▶8月10日(木)10:00~12:00 会場▶北部市民SC 材料費▶300円 先着▶24人 申込▶7月24日(月)9:00から北部市民SC☎(893)5969

親子でしょっけん(食検)見学

秋田市食肉衛生検査所(河辺)の仕事や、牛・豚がお肉になる工程をクイズなどで紹介します。普段見学できない「と畜場」の見学も。
対象▶小学4~6年生と保護者
日時▶8月3日(木)9:30~12:00 先着▶5組 申込▶7月25日(火)9:00から食肉衛生検査所☎(882)2396

環境教室「みなとの水質調査」

海洋環境保全についての講習と巡視船に乗船して海水の調査など。
対象▶小・中学生の親子
日時▶8月9日(水)9:00~12:00
会場▶セリオンプラザほか 先着▶20人 申込▶7月24日(月)8:30から環境総務課☎(888)5705

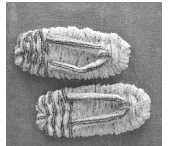
市場発 旬の魚菜料理教室

対象▶18歳以上のかた(お子さん連れは不可) 日時▶8月11日(金)

10:00~13:00 会場▶秋田市卸売市場管理棟2階(外旭川) 材料費など▶1,000円 定員▶18人(初参加のかたを優先した上で抽選)
申込▶はがきに、講座名、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を書いて、7月28日(金)まで、〒010-0802 外旭川字待合28 あきた市場マネジメント☎(869)5294

履きごち満点 布ぞうり講座

日時▶9月1日(金) 9:30~12:00、13:30~16:00
会場▶民俗芸能伝承館 材料費▶1足1,000円 定員(抽選)▶各20人 申込(1人1通)▶往復はがきに講座名(午前・午後の別も)、住所、氏名、電話番号を書いて8月6日(日)まで、〒010-0921 大町一丁目3-30 民俗芸能伝承館☎(866)7091



救命講習会

心肺蘇生法やAEDの使い方など。
対象▶中学生以上
日時▶8月12日(土)9:00~12:00
会場▶土崎消防署 先着▶20人 申込▶7月23日(日)から土崎消防署☎(845)0285

みんなの掲示板①

■親子リサイクル体験
ペットボトルでエコランタン作り。参加者にはエコバッグなどを進呈。対象▶小学3年生以下の親子 日時▶7月29日(土)10:00~12:00 会場▶リサイクルプラザ(河辺豊成) 先着▶10組20人 申込▶7月24日(月)9:00から秋田市総合振興公社☎(829)3568

■秋田大学ぼうさい教室 in 八峰町
地震や津波に関する講座、野外観察など。秋田大学手形キャンパス



表紙のはなし

年々増える竿燈の本数、今年は約280本がまつり本番を盛り上げます。各町内ごとに特徴あるパフォーマンスも見もの。観客の声援が大きければ大きいほど、差し手の演技も最高潮に! みなさんも、ぜひ会場で「どっこいしょ!」のかけ声を掛けてください!